

地域中小企業の皆様へ

米国関税措置により、対象となる地域に展開する地域中小企業皆様の事業運営にも影響が予想されます。
当財団では、現時点、中小企業等の皆様の活動を支援するため下記の事業を実施しております。
具体的な内容等については、各担当（各グループ）までお問合せをお願いします。

米国関税措置に伴う利用可能な事業一覧

区分	主な内容	備考
相談体制の整備	○相談窓口の設置 ・経営、技術、知財、光・電子技術コーディネーターの配置	専門的な知識と経験を持つ財団コーディネーターや民間の専門家が中小企業のが抱える各種課題の解決を支援する。 【経営支援グループ】 【フォトンバレーセンター】
	○専門家派遣による支援	
	○ミカタプロジェクトを通じた相談窓口	【次世代自動車センター】
	○企業訪問・相談対応	地域企業を訪問し地域企業の実情や課題等を把握し、既存事業への橋渡しを支援する。 【経営支援グループ】 【フォトンバレーセンター】
	○財団ホームページで相談窓口や支援策の情報提供	国や自治体の地域企業向けの支援情報を提供する。 【事業支援グループ】 【フォトンバレーセンター】
技術的課題解決	○産学官金連携による課題解決（A－S A P）	中小企業が持つ技術的課題やアイデアに対し、その解決に最適な研究者（大学教授等）を探してマッチングし、産学官金によるプロジェクトチームを形成し支援する。 【フォトンバレーセンター】
原価管理手法の習得	○原価管理手法の習得 ・原価管理のワークショップ	地域企業の原価管理の必要性に対する理解を広め、原価計算の手法等を身に付けコスト削減や価格交渉への活用を促進する。 【技術支援グループ】
生産性向上等の支援	○スマートものづくり支援デスクの設置 ・ワンストップ相談窓口、アドバイザーの配置	ワンストップ窓口の設置運営を通じて、新たなツール導入支援、人材育成支援、ビジネス連携支援による地域企業の生産性向上を促進する。 【技術支援グループ】
	○はままつ脱炭素経営デスクの設置 ・ワンストップ相談窓口、脱炭素経営支援員の配置	エネルギー管理士などを保有する脱炭素経営支援員を配置し、脱炭素経営に関する相談や簡易CN診断等を実施し地域企業の脱炭素経営を支援する。 【事業支援グループ】
	○脱炭素経営実践支援	
現場改善の促進	○現場改善の重要性の啓発 ・現場改善に関するセミナー、スクール、講座	地域企業の生産現場リーダー層が、改善活動に必要な知識・ノウハウ等を体系的に学び、現場改善の実践を通じた生産性の向上を促進する。 【技術支援グループ】
新規事業の創出・獲得	○新事業創出インキュベーション・アクセラレーションプログラム	地域企業の新事業創出を啓発からマインド醸成、伴走支援まで一気通貫で支援する。 【事業支援グループ】
	○新事業創出に向けた資金調達 ・はままつ新事業調達促進事業(債務保証＋交付金)	地域企業の新事業展開を目指した研究開発に対し、中長期的視点で資金調達の円滑化を図り、地域企業の新事業創出を支援する。 【事業支援グループ】
	○マッチング支援 ・大手企業とのマッチング会や金融機関等と連携したマッチング会	地域企業に対して、大手企業等との商談やマッチング機会を提供し、販路開拓・受注獲得などのビジネスチャンスの機会を提供する。 【経営支援グループ】
販路開拓の支援	○展示会出展支援(展示会補助金) ・国内・海外への展示会	浜松市内ものづくり中小企業の販路開拓のため、国内外で開催される各種展示商談会への出展に係る経費の一部を補助する。 【経営支援グループ】

※実践支援：専門家による個別伴走支援

お問合せ先

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構
事業推進部 経営支援G・技術支援G・事業支援G 次世代自動車センター
浜松市中央区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館 8 階
電話：053-489-8111 mail：info@hai.or.jp
フォトンバレーセンター
浜松市中央区城北3-5-1 静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204号室
電話：053-471-2111 mail：photonvc@hai.or.jp